



### 文化祭のゲート建築報告

ゲート課長 木山 裕貴

今年度の文化祭のゲート課は、昨年度より人数は多かったのですが、部活動と両立している人が多く、毎日、作業できる人数が少なかったことが難点でした。加えて、昨年作業に参加していた先輩のように知識をもっている人がおらず、作業の難航が予想されました。そこで、SSHの事業として、ものづくり大学の講師の方をお招きし、図面作製から作業の指導までサポートしていただきました。凱旋門を作るにあたってまず、設置できるところの幅はどれくらいか、高さはどれくらいが限界か、などアドバイスを頂きながら図面を作製しました。用意できる材木の大きさから逆算して図面を作製する方法や便利な作業台の作り方など専門的なことを教えていただきました。また、昨年まで工具不足に悩んでいましたが、SSH予算のおかげで工具を充実させることができ、作業がスムーズに進みました。



課長として、指示を出して作業を進めるといことが不慣れで悩むこともありましたが、仲間と協力しつつ、講師の方や先生にご指導いただき、凱旋門を完成させることができました。後輩も来年に向け意気込み十分なので、来年のゲートも期待ができそうです。

**お知らせ** 2学期のSSH関連事業です。積極的に参加して、自身の可能性の幅を拡げてみませんか！

- ・ロボット講座（～1月）
- ・薬学校外研修（10/6 妻沼・秩父）
- ・伊豆大島校外実習（10/6～8）
- ・科学振興展覧会地区展（10/7・8 川の博物館）
- ・1年課題研究講習会（10/30 6～7限 講師：Glocal Academy 代表理事 岡本尚也先生）
- ・科学の甲子園（11/4 総合教育センター） 4チーム参加！
- ・高校生によるサイエンスフェア（11/12 大宮ソニックシティ）
- ・ダジックアース講演会「地学現象を可視化する」（11/14 本校地学室）
- ・3校合同小中学生科学体験教室（12/16 熊谷西高校）
- ・地学オリンピック（12/17 本校会場）
- ・生物地学校外研修（日程等を検討中 横須賀・海洋研究開発機構 深海生物について バス日帰り）



### SSH で育った先輩方からのメッセージ その2

矢内 宏樹 先輩

東海大学工学部動力工学科 4年在学 川島町立川島中学校卒

現在、熱音響エンジン（波動エンジン）の研究開発をしている。SSHでは「リーゼガング現象」の現象解明を試みた。論文を読み、先行研究に無い独自考案の実験からその現象に迫った。国内外の教授に研究成果を見せて議論し、フィードバックを得ることもあった。先生方は時に夜遅くまで研究に付き合ってくれ、実験を補助してくれた後輩にも恵まれていたため、純粋に伸び伸びと実験自体を楽しむ事ができた。大事なことは、今自分が挑戦したいと思っていること全てに挑戦することだ。好奇心を抱いていることへの挑戦は成功失敗であれ糧となる。